

TOWS 分析（クロス SWOT 戦略）：

電子部品製造業

【SO 戦略】強み×機会

- 技術蓄積×EV・医療需要：既存の高精度加工技術を活かして、EV・医療・宇宙向けの特化型部品にシフトし高付加価値化。
- 設計・開発力×脱炭素：環境規制に適応した部品設計・共同開発を行い、顧客の GX 対応パートナーとしての地位確立。
- 海外拠点×国内回帰：グローバル拠点を使った柔軟な調達＋日本品質で、調達リスクを抑えた一貫生産体制を PR。
- 人材派遣機能×補助金：スマート工場化を人材育成・派遣事業と結びつけ、「人ごと売れる製造業」を実現。

【WO 戦略】弱み×機会

- 情報セキュリティの遅れ×国家補助金：中小企業向け IT・セキュリティ補助金を活用し、サイバーリスク対応強化。
- ブランド力の弱さ×ESG 意識：ESG 視点での品質・安全・環境対応を「ストーリー化」して、営業力ではなく「共感力」で新規開拓。
- 人材空洞化×Z 世代：Z 世代の志向に合わせた働き方（リモート・副業・自己成長）を制度化し、魅力ある職場へ転換。
- 下請構造×調達回帰：脱中国志向の日本メーカー向けに「機能性＋信頼性」で自社を“脱 OEM”の選択肢として売り込む。

【ST 戦略】強み×脅威

- 海外拠点×地政学リスク：拠点分散化によりサプライチェーンを多重化、特定国依存リスクを軽減。
- 設計力×為替変動：コストを抑えた設計最適化を強みに、原価上昇を設計で吸収できる体質へ移行。
- 品質信頼性×海外勢との価格競争：単価で劣ってもトータルコスト削減・安定供給力で差別化。
- 人材派遣機能×ESG 人権リスク：国内雇用重視の体制を整え、「人を大切にする企業」として取引先の ESG 対策支援に。

【WT 戦略】弱み×脅威

- 属人的ノウハウ×労働力不足：作業手順・熟練技の動画・マニュアル化+AIによる技能継承の仕組み構築。
- デジタル化の遅れ×サイバー攻撃：IoT 機器や社内ネットワークをゼロトラストで再設計、サイバー保険の導入も視野に。
- OEM 依存×グローバル競争：独自ブランドの立ち上げや企画提案型モデルに転換し、B2B の中でも価値提案型へ進化。
- 情報統合不足×ESG 要件：サプライチェーン全体のデータ可視化・追跡可能な品質管理体制へ転換し、取引維持を狙う。